【はがき・ファクス・Eメールで申し込み時の記載事項】①催し名(複数日時の開催は希望日時も) ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢(子どもは学校名・学年も) ⑤電話番号 ※その他の記載事項はホームページを確認

誰もが自立して ともに暮らすまちをめざして

HP 1028706

●12/3～9は「障がい者週間」

障がいの特性は一人一人違います。外見では分からない障がいもあり、偏見や無関心から、疎外感や差別を感じている人もいます。障がいのある人が抱える問題は、決して他人事ではありません。市では障がいの有無に関わらず、お互いを尊重し、ともに暮らせるまちを目指して障がい者への理解や配慮に取り組んでいます。これを機に、誰もが暮らしやすい社会について考えてみましょう。

●障がい者理解啓発イベント2026

【パネル展示】

期間　12月3日㈭～9日㈫

場所　市庁舎1階エントランスモール

内容　障がいごとの特性や障がいのある人への支援方法、支援グッズをパネルで紹介

●障がい者マーク普及啓発の映像を岐阜バス車内にて放映

まちの中には、障がい者に関するさまざまなマークがあります。

障がい者マークについて正しく理解し、障がいのある人への配慮を心がけましょう。

期間　12月9日㈫まで

●白い杖のシグナルはあなたのサポートを求めています

市では、視覚障がいの人が白杖を頭上50cm程度に掲げてサポートを求める「白杖SOSシグナル」のシンボルマークを制定しています。サポートを求める視覚障がいの人を見かけたら、すすんで声をかけましょう。



▲白杖 SOS シグナル普及啓発シンボルマーク

【共通】問 障がい福祉課☎214－2138

誰もが働きやすく、活躍できる職場づくりを応援！

●ワークダイバーシティ賛同企業ウェブサイトを開設

多様な人材が活躍できる職場づくりに取り組む企業の情報や事例を紹介する、「ワークダイバーシティ賛同企業ウェブサイト」を開設しました。

ウェブサイトでは、賛同企業の企業情報や取組事例を掲載し、多様な働き方を実現するための工夫や職場環境づくりなど、企業の魅力を紹介しています。



▲ワークダイバーシティ賛同企業ウェブサイト

●ワークダイバーシティ賛同企業を随時募集しています

ワークダイバーシティ賛同企業とは、市が推進するワークダイバーシティの理念に賛同し、多様な人材が活躍できる職場づくりに取り組む企業です。市と連携しながら、地域全体でワークダイバーシティの推進に取り組んでいます。

賛同企業は、「ワークダイバーシティ賛同企業ウェブサイト」への掲載をはじめ、シンボルマークの活用や総合評価落札方式などでの加点、市主催イベントへの優先参加など、さまざまなメリットがあります。また、多様な人材の活躍を支援する企業として、企業イメージの向上や人材確保にもつながります。

WORK DIVERSITY GIFU

▲ワークダイバーシティ賛同企業シンボルマーク

賛同企業の要件や申請方法などの詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

このほか、市ではワークダイバーシティの推進に向けて、企業や求職者を対象としたさまざまな取り組みを実施しております。

問 労働雇用課☎214－2358

年末・年始 ごみ収集の日程

HP 1014171

●普通ごみなど

1月1日(金・祝)～3日㈰は休み

		令和8年12月				令和9年1月				
		28(月)	29(火)	30(水)	31(木)	1(金・祝)	2(土)	3(日)	4(月)	5(火)
普通ごみ	月・木曜日収集区域	○	×	×	○				○	×
	火・金曜日収集区域	×	○	×	×				×	○
	水・土曜日収集区域	×	×	○	×				×	×
ビン・カン・ペットボトル		○	○	○	○				○	○
プラスチック製容器包装		○	○	○	○				○	○

◎ビン・カン・ペットボトル、プラスチック製容器包装の分別収集は、それぞれ週1回各区域で定められた曜日に収集

※年末年始は交通事情やごみの量が異なるため、普段の収集時間より多少前後する場合あり。

●粗大ごみについて

年末は申し込みが集中し、大変混雑します。ご希望の日程に添えない場合がありますので、余裕をもってお早めにお申し込みください。

- **戸別収集**：12月29日㈫～1月3日㈰は休み
- **直接搬入の受け入れ**：12月29日㈫～1月3日㈰は休み

※12月26日㈯・27日㈰の午前9時～正午、午後1時～4時は一般家庭対象の粗大ごみ直接搬入可。

※事前に**粗大ごみ受付センター☎243－0530**(平日午前8時30分～午後5時／12月29日㈫～1月3日㈰は休み)へ電話、または前々日までに市ホームページの**粗大ごみオンライン受付システム**(直接搬入のみ)で申し込む。

問 環境事業課☎265－3983・☎214－2831・☎214－2418

使用済みの 家庭用インクカートリッジを回収

HP 1002296

市では、市庁舎1階やぎふメディアコスモス1階、各事務所、柳津資源ステーションなどに、使用済みの家庭用インクカートリッジ(ブラザー、キヤノン、エプソン、日本HPの純正品に限る)を回収する、「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」専用回収箱を設置しています。ご家庭に、該当する使用済みカートリッジがありましたら、ぜひ専用回収箱に入れてください。



問 ゼロカーボンシティ推進課☎214－2178

事業系普通ごみを排出する際はルールの順守を

事業系普通ごみは、下記の3種類の方法で排出してください。

①一般廃棄物収集運搬許可業者に委託する方法

②事業者自ら処理施設に搬入する方法

③地域のごみステーションに排出する方法(少量排出事業者のみ)

【少量排出事業者で、事業系普通ごみを地域のごみステーションに排出する場合は、下記のルールを順守してください】

- ごみステーションを管理する自治会長などの了承を事前に得てください。
- ごみ当番や管理費などの地域の取り決めを守ってください。
- 1度に出す量は、3袋までにしてください。
- 事業用指定ごみ袋に入れ、事業者名を記載し、袋の口をしっかり結んで、収集日の午前8時30分までに排出してください。



事業者名を記載

問 環境事業課☎265－3915

不法投棄は犯罪です！

HP 1002305

たとえ少量の家庭ごみであっても、道路や空き地、河川などに捨てたり、家庭ごみの排出場所ではない場所へみだりに廃棄したりする行為は不法投棄に当たり、犯罪となります。不法投棄をした者には、5年以下の拘禁刑もしくは1,000万円以下の罰金、またはその両方が科される場合があります。

生活環境や地域社会を守るため、不法投棄は絶対にやめましょう！

●不法投棄を発見したら

岐阜市不法投棄110番(☎0120-530-817・FAX 0120-530-814・オンライン)

問 環境事業課☎214－2418

ごみの減量・資源化を目指して



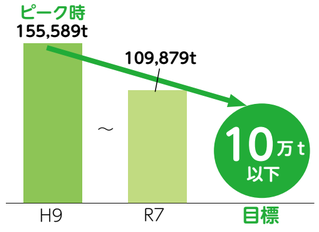
将来にわたり、ごみの処理を安定的に継続し、限られた資源の有効活用や脱炭素社会の実現に向け、ごみの減量・資源化を進めていく必要があります。ごみの減量・資源化は次期ごみ焼却施設の建設コストの抑制による次世代への負担軽減や、焼却灰の減少による最終処分場の延命化にもつながります。

豊かな地球の恵みや衛生的で快適な生活環境を次の世代に引き継ぐため、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問 ゼロカーボンシティ推進課☎214－2179

市環境部キャラクター クリーンちゃん▲

ごみ焼却量10 万t以下を目指して



市では、令和8年度までに「ごみ焼却量10 万t 以下」を目指し、ごみの減量・資源化を進めています。ごみの焼却量はピーク時の平成9年度には155,589トンでしたが、令和7年度には109,879トンまで減少しました。

あと約1割のごみ減量

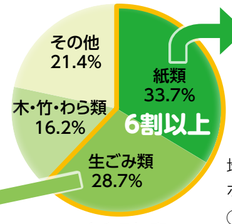
令和7年度の1人1日当たりのごみの焼却量は760gでした。「ごみ焼却量10 万t 以下」を達成するためには、あと約1割(66g※)の減量が必要です。生ごみの水切りや紙類の分別など、日々の小さな取り組みが目標達成につながります。

※66g＝およそ卵1個分、ティッシュの空箱2個分



家庭から出る普通ごみの6割以上が紙類と生ごみ類

更なるごみの減量・資源化を進めるために鍵となるのが、家庭から出る普通ごみの6割以上を占めている、紙類、生ごみ類です。これらは分別やひと工夫によって減らすことができます。ごみ減量・資源化のため、できることから取り組んでみませんか。



▲令和7年度 家庭系普通ごみの内訳

紙類をごみにしないためには

資源分別回収を活用

紙類は分別して、地域の資源分別回収へ出しましょう。地区によっては、自治会連合会が管理している古紙回収用ボックスに紙類を出すことができます。

①新聞　②新聞の折り込みチラシ

③雑誌(本・ノートなども可)　④段ボール

⑤紙パック　⑥雑がみ(①～⑤以外のリサイクルできる紙)

HP 1002238

※種類ごとに十字に縛って出してください。(ビニールひも可)

◎集められた資源物の売却金などは、地域の収入となります。

生ごみを減らす

ダンボールコンポスト講座

HP 1002318

生ごみを基材が入ったダンボール箱に入れ、堆肥化する方法を紹介します。

日時　12月23日㈫午後2時～3時30分

場所　西部コミュニティセンター

定員　30人(先着順)

費用　無料

申込　申込フォーム・電話／12月8日㈪～21日㈰

※市内在住で初めて受講する人に、導入セット(1世帯1セット)を進呈



家庭用生ごみ処理機などの購入費用の一部を補助

HP 1038027

対象　市内在住の人

対象機器

- 電気式生ごみ処理機　・非電気式生ごみ処理容器
- ダンボールコンポストの基材など

申込　申込フォーム・郵送・窓口

※予算額に達した時点で受け付け終了。

POINT! 「雑がみ」は、捨てずに分けて資源に！

市から出される雑がみの9割以上が普通ごみとして捨てられています。お菓子の空箱やラップの芯など、普段何気なく捨ててしまいがちな雑がみも、分別すれば大切な資源として活用できます。

ごみ箱に入れる前に、もう一度確認してみませんか。

HP 1002292

雑がみの例



紙箱・包装紙　印刷された紙　トイレットペーパー・ラップの芯